「修士」の学位取得

1．研究科を修了して「修士」の学位を取得するには

修士課程は、「広い視野に立って精深な学識を授け、専攻分野における研究能力のみならず、さらにこれに加えて高度の専門性が求められる職業を担うための卓越した能力を培うこと」を目的としています。標準修業年限は原則として２年です。修了するためには、心理学専攻臨床心理学コースが選択科目６単位以上、必修科目24単位の計30単位以上、心理学専攻心理行動科学コースが選択科目14単位以上、必修科目16単位の計30単位以上、 人間学専攻が選択科目18単位以上、必修科目12単位の計30単位以上、公共社会学専攻が選択科目14単位以上、必修科目16単位の計30単位以上、健康栄養科学専攻が選択科目12単位以上、必修科目18単位の計30単位以上の修得が必要です。さらに研究指導を受け、修士学位論文審査と最終試験に合格することが必要です。これらを修了するとそれぞれの修士の学位が授与されます。

2．取得学位

修士（心理学）　修士（学術）　修士（社会学）　修士（栄養学）

「修士学位論文」の提出の流れ

1．研究テーマ・指導教員の決定

１年次　５月

2．「修士学位論文題目届」（様式１）を教務課へ提出

２年次　９月事務取り扱い日末日

3．修士学位論文の提出

２年次 １月事務取り扱い日末日15：00 提出日時厳守

・本人が直接教務課に提出し、受領書を受け取ってください。（郵便・電子メール・ＦＡＸでの提出はできません。）
・事情によっては指導教員の代理提出を認めることもあります。
・本人確認のため学生証が必要です。
・次のものをファイルに綴じて提出してください。

〈提出物〉

①学位申請書〔様式２〕
②修士学位論文提出承認書〔様式３〕
　指導教員の署名、承認印を受けてください。
③修士学位論文（３部）
　・表紙には、「提出年度、論文題目、指導教員、入学年度、学籍番号、氏名」を明記してください
　・用紙はＡ４判縦長白紙とし、横書きで作成してください。（12ポイント40文字、38行程度）
　・構成は、表紙、目次、要約、本文、引用文献、資料とします。
④論文概要書〔様式４〕（３部）
　・日本語で1000字程度とします。

修士学位論文提出の申請について

様式１「修士学位論文題目届」
様式２「学位申請書」
様式３「修士学位論文提出承認書」
様式４「修士学位論文概要書」

上記の書類については、Campusmate-J のキャビネットに保管しています。

4．修士学位論文の審査

２年次　２月